

ミクニの取組みについて

2024年3月25日

株式会社ミクニ

代表取締役社長 生田久貴



会社概要

創立

1923 年

(大正12年)



株式

東証スタンダード
市場上場



事業セグメント

自動車関連品事業

生活機器関連品事業

航空機部品輸入販売事業

芝管理機械等販売事業



資本金

22 億円 1,530 万円

(2023年3月)



売上高

938 億円

(2023年3月期)



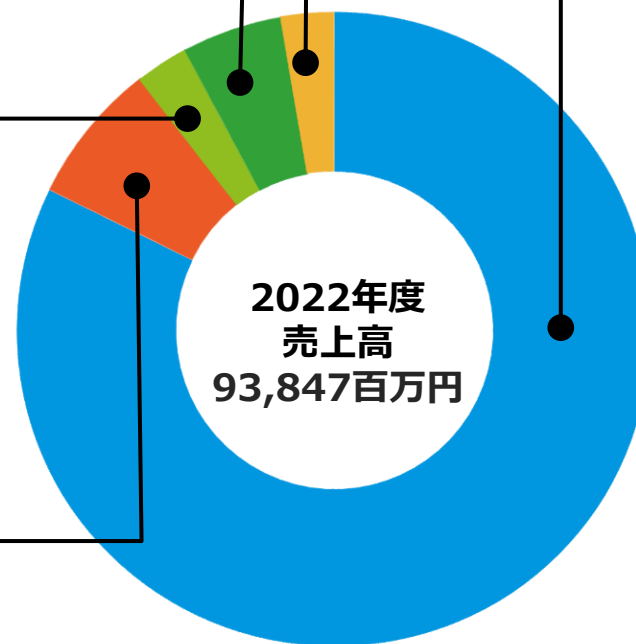
従業員数

5,274 名 (連結)

1,435 名 (単体)

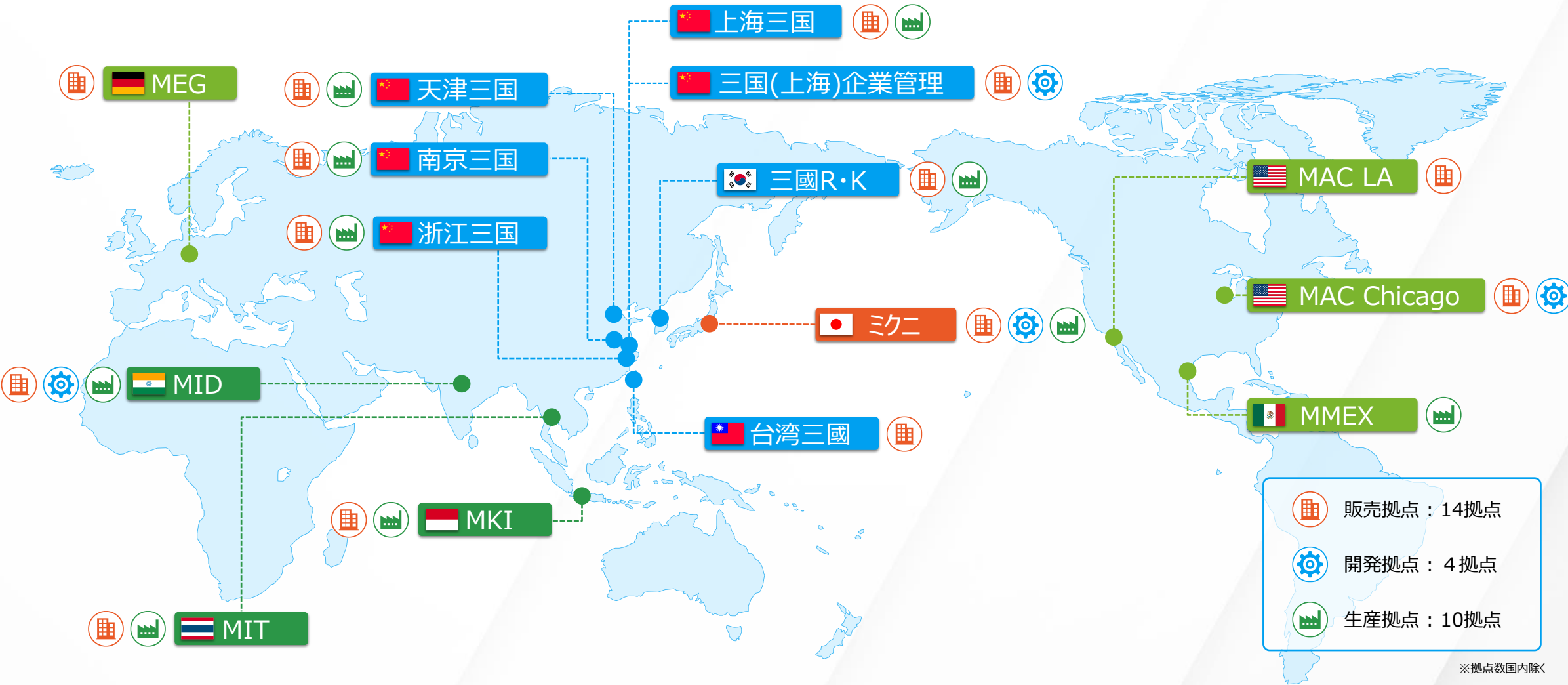
(2023年3月)







10 COUNTRIES and REGIONS 28 BASES



調達活動とBCP

調達理念

仕入先様との**パートナーシップ**のもと企業の社会的責任に配慮した調達活動を推進し、持続可能な社会の実現を目指して豊かな社会づくりに貢献していきます。

調達方針

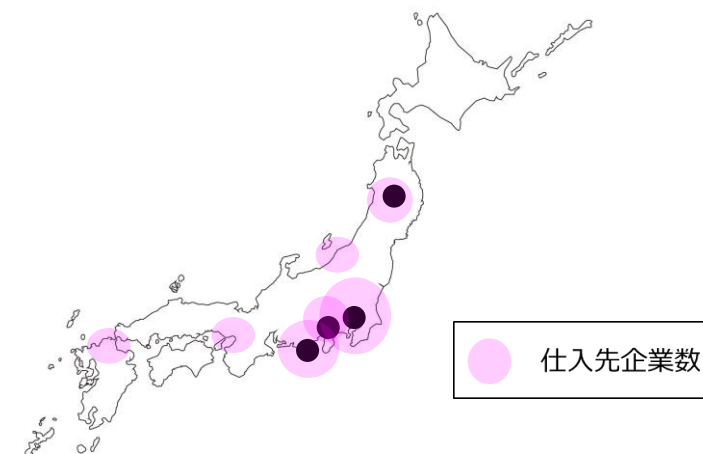
- 法令・社会規範を遵守し、高い倫理性を持った調達活動を進める
- 自由な競争原理に基づいた、開かれた調達活動を実現する
- 公正・公平に、相互発展を大切にした健全な取引関係の維持に努める
- 人権尊重・適正労働に充分に配慮して、グローバル視点での調達を推進
- 調達活動を通じ、地球環境負荷低減に貢献する

2023年5月『パートナーシップ構築宣言』を公表

【仕入先数】 **272社** （下請法対象仕入先比率：63%）

【調達金額】 **200億円弱** （下請法対象仕入先比率：42%）

※グループ全体調達額：約500億円 調達先：11カ国



ミクニ調達の考え方

強固なサプライチェーンを築くには、**仕入先様とのコミュニケーションの充実が不可欠**

コミュニケーション強化のための取組み例

・賀詞交歓会 ・トップ懇親会 ・改善事例世界大会 ・納涼祭



〈ミクニ協力会 風の和〉 主要仕入先97社で構成（約60%が下請法対象仕入先）

連絡会

・総会/春季連絡会 ・秋季連絡会 ※分科会報告会含む

情報共有

・製品/調達戦略 ・製品開発動向 ・電動化 ・販売数量（予算）

分科会

・ **B C P 分科会** ・品質分科会 ・D X 分科会 ・C N 分科会

研修会

・国内及び海外の二輪・四輪メーカー見学会 ・ミクニ海外現法視察

講演会

・品質改善 ・危機管理 ・次世代自動車 ・マネジメント ※社内外講師による

2011年の東日本大震災及びタイ大洪水にてBCPの重要性を認識し、2014年に発足

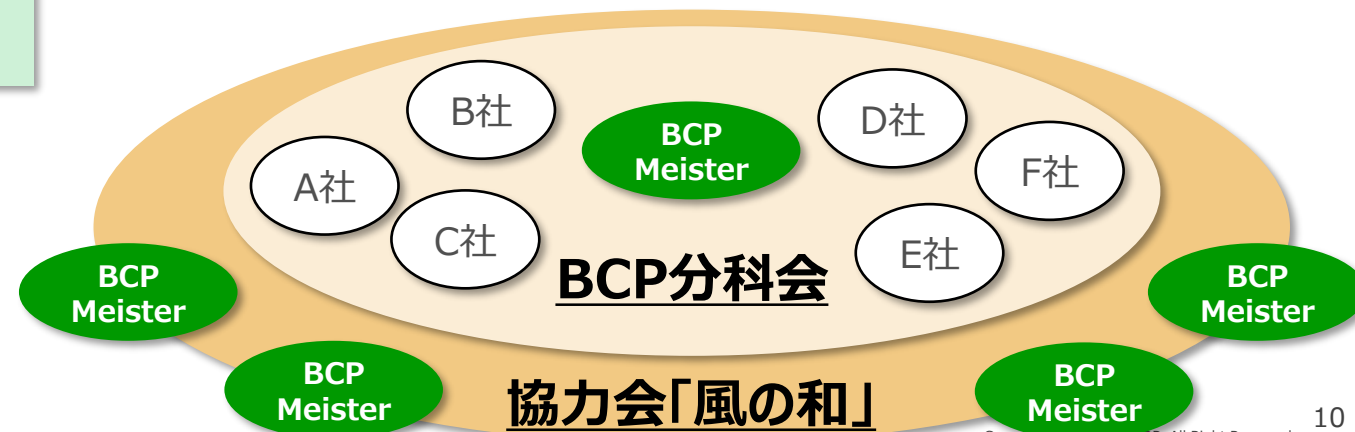
テーマ：『儲かるBCP』

〈活動内容〉

- 1 BCPマニュアルの作成
- 2 BCP対策事例の紹介
- 3 有識者(産・学・官)による勉強会
- 4 異業種間での情報交換

〈活動成果〉

- 1 各仕入先のBCP作成
- 2 BCPに関する教科書の作成
- 3 BCPマイスターの認定





顧客メーカー

安定した部品供給



連携強化

BCP作成支援
各種情報提供

素早い情報提供（SCRキーパー）
素早い復旧と安定した部品供給

A社

B社

C社

連 携

連携

異業種交流

異業種交流



水平連携



- ★★★★ 自社のBCPを作成・改定した企業（卒業）
- ★★★★★ BCMを展開し、顕著な効果をあげた企業
- ★★★★★★ BCMを継続的に展開し、特異な効果をあげた企業

BCPの理解

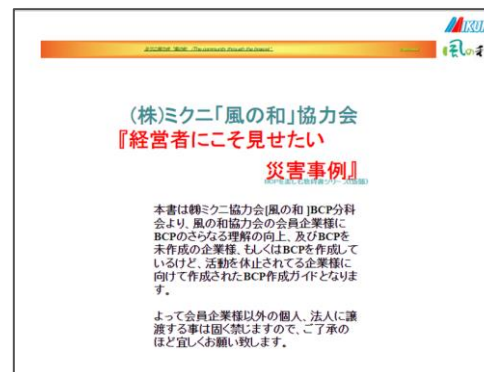
事例紹介

助言・情報交換

作成ガイドの紹介



他社事例の紹介

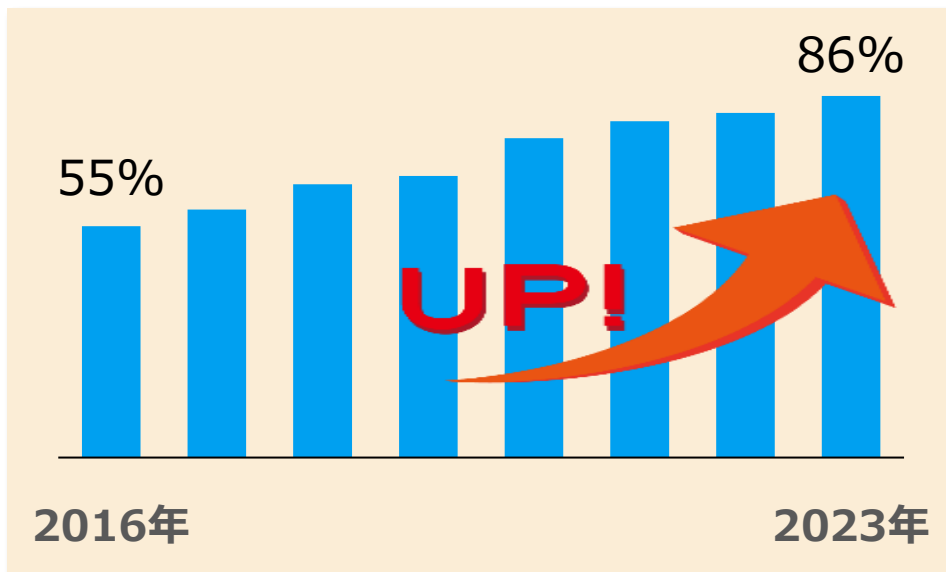


BCPマイスターの助言

異業種間での連携

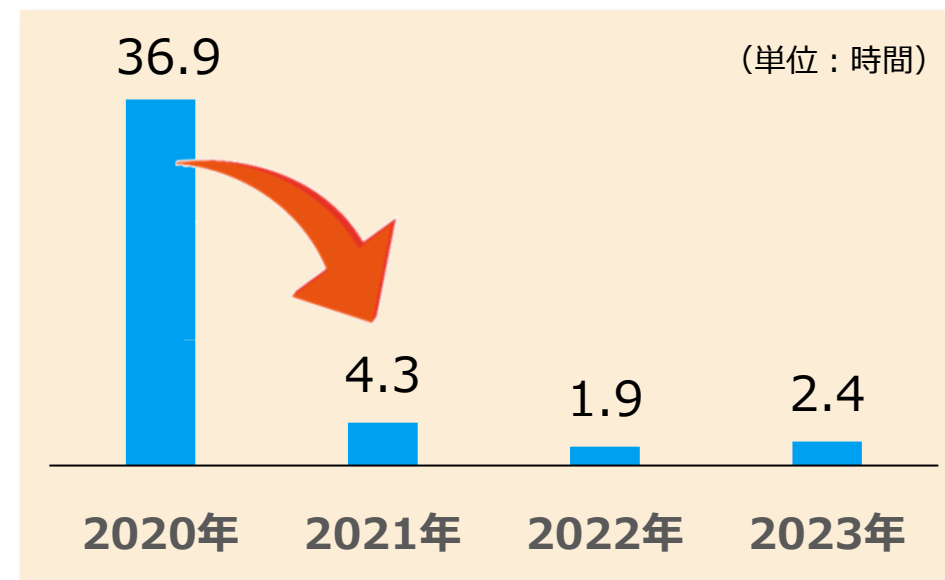


BCP計画作成率



BCP Meister 58社 (2023年11月時点)

被災状況の確認スピード



初報 3 時間以内を目指す

BCPの作成により、被災状況の確認スピードが一気に良化

協力会「風の和」ネットワークによる材料確保の成果事例 (2021年)

背景と課題

- ・北米寒波による石油化学プラント停止
- ・ナイロンなどのエンジニアリングプラスチック不足
- ・自動車部品の生産への影響

対応策

- ・仕入先協力会のネットワーク活用
- ・各社への協力要請

成果

- ・材料の確保に成功
- ・生産遅延の防止

成功の要因

- ・強固なネットワーク
- ・緊急時の迅速なコミュニケーションと協力体制



確保成功！！

『仕入先様と共に成長する』

BCPの取組みが寄与

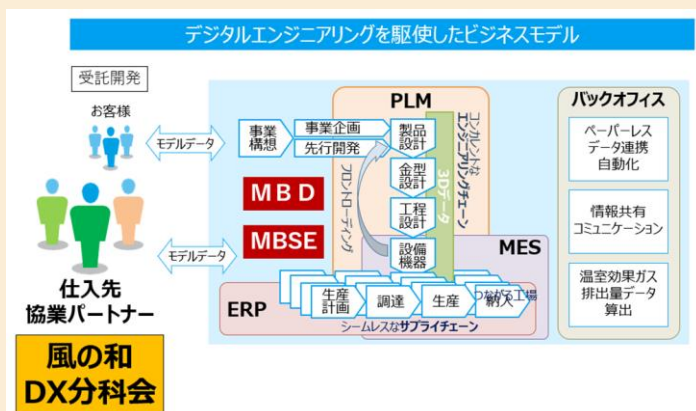
強固なサプライチェーンの構築

競争力の向上

仕入先様との更なる活動により実現

デジタル技術とデータ活用

カーボンニュートラル



弊社目標値



つくる まもる ひらく